

令和 5 年度 生活支援コーディネーターの主な活動

1. 市域での高齢者生活支援

①助け愛隊活動の実施

- ・登録ボランティア：44 人
- ・相談件数：48 件（内訳）季節家電の入れ替え：2 件、草抜きなど簡易な庭掃除：19 件
大型ゴミの搬出：22 件、電球交換：2 件、その他：3 件

②元気・健康フォーラム 2023 の開催

- ・第 1 部：基調講演
高齢者の社会参加・参画は元気・健康につながる！～出来るときに、出来ることを、出来るだけ～
- ・第 2 部：シンポジウム
吹田の高齢者生活支援について考える ～すいたの年輪ネットの活動から
 - ①助け愛隊の取組み紹介
 - ②地域検討会の取組み紹介
- ・第 3 部：参加者同士の意見交換

③地域での高齢者生活支援体制の充実・強化をサポート（地域検討会等のコーディネート支援）

- ・すいたの年輪ネットで検討したキーワードとの連動
例）社会参加支援、ICT 支援、多世代交流、多様な団体と協働、認知症支援 など

④吹田市高齢者生活サポートリスト「車いす貸出編」の発行、同リスト「集いの場編」の改訂

2. 地域での高齢者生活支援

①高齢者対象のスマホ講座を開催

- ・7 地区のべ 19 回開催（高校生、大学生、地区福祉委員会、介護保険事業所等と協働開催）

②各地域の地域検討会をコーディネート

- ・9 地区で開催（多様な地域団体、地域包括支援センター、介護保険事業所、薬局等で組織）
- ・地域ケア会議と連動して取り組む地区や学生が参画するなど柔軟に参画団体を構成している。
- ・みまもりあいアプリを活用したデジタルスタンプラリー、スマホ相談会、お出かけ散歩など、多世代が各企画を通じて交流し、高齢者支援に興味・関心を持ち参画してもらえよう意識して実施している。

③地域ケア会議との連携・連動について

- ・千里山・佐井寺ブロック：地域情報マップの作成、防災連携会議で防災マップの作成
- ・豊津・江坂ブロック：地域検討会に参画している介護保険事業所が発起人となり、地域ケア会議で介護保険事業所等に呼び掛けて専門部会を発足。（別紙参照）

3. その他

- ①厚労省研究事業「令和 5 年度老人保健健康増進等事業 高齢者施設における非常災害時における地域ネットワーク構築の促進及び訓練の実効性の確保に関する研究事業」に委員参加
- ②本音で語ろう！生活支援コーディネーター情報交換会（主催：大阪府、さわやか福祉財団等）、生活支援コーディネーター情報交換会 in 北摂（主催：大阪府、さわやか福祉財団等）に実行委員として参画
- ③生活支援体制整備事業に係る充実強化研修（主催：大阪府）、大阪スマートシティパートナーズフォーラム（主催：大阪府）で実践報告